

CSC NEWS LETTER

Clinical simulation center

No.49
July 2023
ISSUE.

臨床実習レポート

本格的な夏を迎える前からあつつい今年の夏！皆さん、体調は崩されておられませんか？北海道にしては珍しいジメジメ高湿度にも参っちゃいますね(´・ω・`)バツでもこれからが夏本番、まだまだ暑い日が続くそうですので、体力つけて乗り切りましょう(๑•̀•́)✧

01 JPTEC レポート

5月10日(水)と6月21日(水)に、救急救命士さんたちによる外傷病院前救護(JPTEC)の講習会がCSCにて開催されました。(担当部署は救急医学講座さん。)

救急科の医師や研修医、学生が参加し、約4時間にわたって救護措置の訓練を受講していました。

カメラを構えて拝見させて頂いていたスタッフとしても、毎年のことながら、とても興味深く、楽しい時間を過ごさせて頂きました。

いつも汗だくになりながら熱心に細かい指導をされている救急救命士の皆様、今回も本当にお疲れ様でした。

次回の第3クールは、8月末～9月中を予定されております。

見学は自由ですので、ご興味のある方はぜひお越しください。

(詳しい日程は救急医学講座さんへご確認ください。)



02 節電のため省エネ中です

夏の節電対策のため、センター内の通路の照明を切っております。センター全体を使う大きな研修や講習会の場合を除き、なるべく通路の照明を点けませぬようお願い致します。

また、各ラボについても、退室の際の照明オフはもちろん、一時的に退室する場合もこまめに照明を切るようお願い致します。

あと、スタッフ津野は冷房蕁麻疹が出る体質のため、出勤時にラボの中が冷えっ冷えになっていると、全身痒くて仕方ないので、本当カンベンしてください。

冷房の

消し忘れ注意！

冷房の切り忘れが頻発しています。

特に夜間でのご利用後に多く、設定温度もかなり低くされています。

土日祝日の前夜に切り忘れると、2・3日冷房が入りっぱなしとなります。

節電が要請されている中ですので、

一人一人が意識を持って

頂きますようお願い

致します。

物品の返却マナーをお守りください！！

物品の返却時に、ケースと中身の番号が一致していないことが多々あります。それだけでなく、一部物品の紛失、別の物品のケースから出てくるということもあります。

センターの物品のほとんどには、管理番号を付与しており、かつ、何が入っているのかをまとめたパウチを同梱しております。

物品の収納時は、番号の照合、パウチにて数量等の確認を必ず行ってください。センターでは貸出物品を事前にカメラ撮影しております。返却時、「最初から番号が違った」「最初から入っていなかった」は通用致しませんのでご承知おきください。

物品一覧のパウチが物品の下敷きになっている状態で返却されてくると、「あ、見てないな」ってすぐわかりますからね。

04 EPSトレーナーのご紹介

昨年度末に新規導入したシミュレータ等から、「EPSトレーナー」をご紹介します♪

- 1 アブレーション症例の流れを学習できるシミュレータ
- 2 症例毎に起こるイベントを疑似 EGM 波形で再現
- 3 リアルタイムで実際の臨床同様の眼を養う、診断能力トレーニングを実現
- 4 刺激伝導系・不応期を考慮した心臓電気生理的反応を再現
- 5 バーチャルスティミュレーション機能を搭載
- 6 持ち運び可能な小型設計
- 7 各種頻拍の EPS 結果、特性の学習を可能とするチュートリアルを付属



あの…どなたか

寝泊まりしてませんか？

- 🐼 飲食した跡がある
- 🐼 冷房が点けっぱなし(あるいは早朝に消したばかりでラボが冷えている。)
- 🐼 寝具の乱れ
が見受けられることが度々あります。
リアルな患者モデルと一夜を共にする
度胸は認めますが、夏の風物詩
といえど、肝試しはやめてくだ
さいね。

夏祭りとか海でデザインすると、夏って感じがして楽しくなります♪今回も見づらくて申し訳ないです(笑)
(作成：津野)

編集
後記

今年度より、事務の対応時間が 17 時までに変更となっております。土日祝日、平日夜間に電話をかけて来られた形跡がありますが、対応時間外です。せめて留守電にメッセージを残していただきますようお願い致します。

旭川医科大学 臨床シミュレーションセンター

内線：2860 スタッフ：津野

HP: <http://www.asahikawa-med.ac.jp/simu/amusimu/index.html>

E-MAIL: SKILLSLAB@ASAHIKAWA-MED.AC.JP